



Stereo Viewer pro

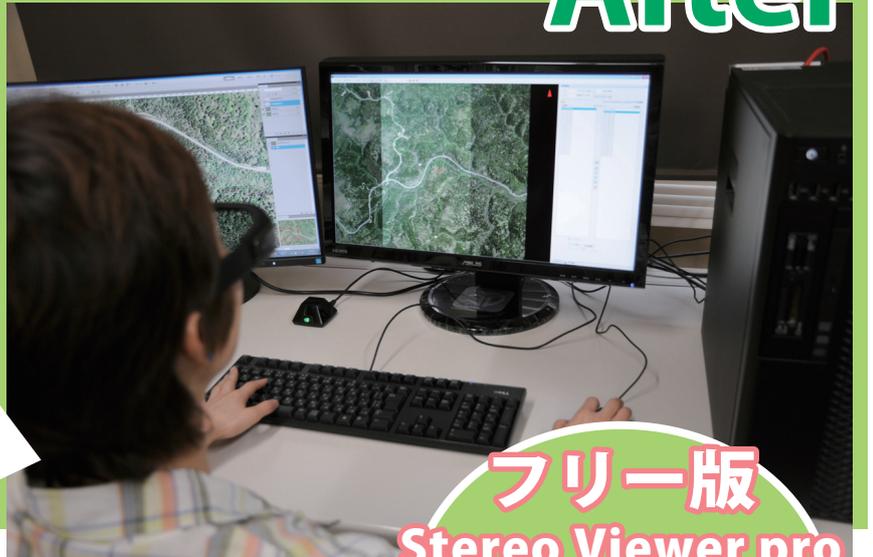
実体視
&
計測

電子実体鏡「Stereo Viewer pro」は、今まで実体鏡を使って行ってきた煩雑な作業を、パソコン上で簡単に行うことができるソフトです。

実体視（立体視）をするまでに特別な訓練が必要なく、どなたでも簡単に判読・計測ができます。また、ベクトルデータを描画し、シェープファイルで保存することにより、いろいろな GIS ソフトと連携可能です。



Before



After

フリー版
Stereo Viewer pro

も登場！立体視がより
身近になりました！

※計測・データ作成、森林ツールは
有償版のみとなります。

● 導入メリット

- ・実体鏡を準備する必要がなく、パソコン起動後すぐに使用できます。
- ・写真をプリントしなくてもよいため、管理が楽になります。
- ・見たい場所へ自由に移動し拡大縮小ができるので、判読・計測の効率が上がります。
- ・写真上にデータを直接描くことができ、そのデータをいろいろなソフトで利用可能です。
- ・3Dメガネが人数分あれば複数人で実体視できるため、3D写真を見ながらの話し合いが可能です。
- ・実体視用データの作成が自分で出来ます！

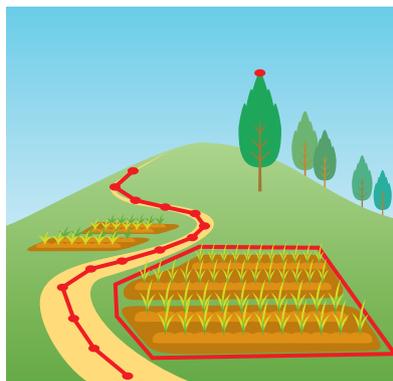
● 主な機能

簡単実体視



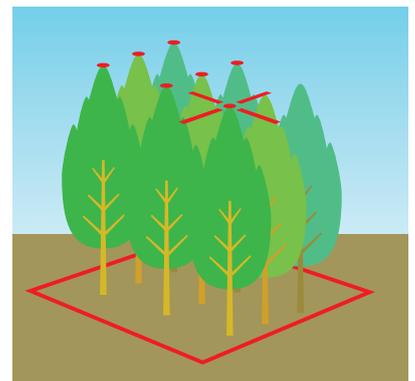
誰でも簡単に実体視ができ、現地の様子が手に取る様にわかります。

計測・データ作成



ポイント、ライン、ポリゴンのベクトルデータを立体的に描画でき、3Dシェープファイルで保存できます。

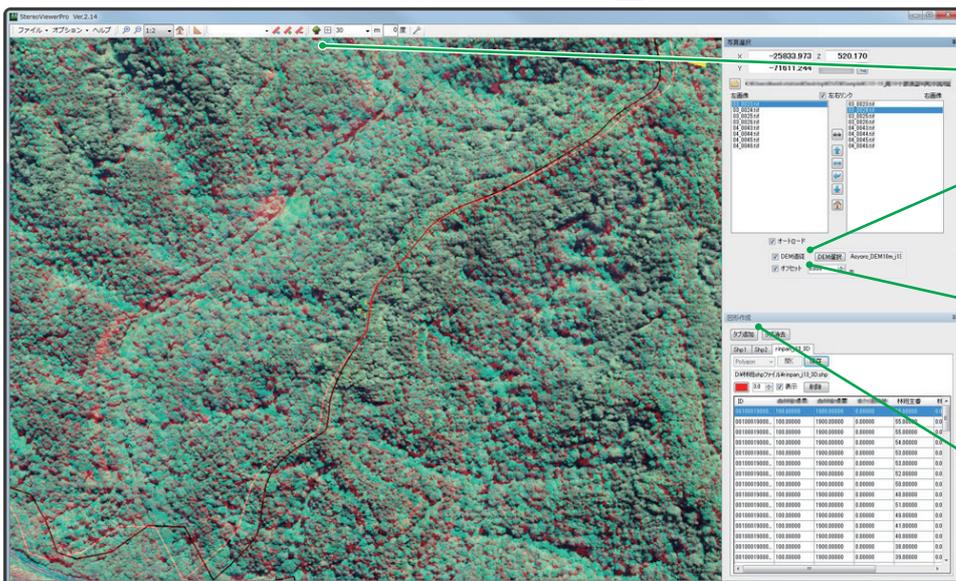
森林ツール



樹高など高さを測定できます。木の頂点にポイントを打つ事により樹高や本数密度の計測が可能です。

Stereo Viewer pro の操作画面

実体視画面 拡大・縮小 ブックマーク 計測



- 森林ツール
樹高・本数計測が可能です。
- オートロード
見たい位置の写真を自動的に表示します。
- DEM 追従
地形データに合わせて自動的に画面を調整します。
- 図形作成
ポイント(点)、ライン(線)、ポリゴン(面)データが 3D シェープファイルで作成できます。

※画面はアナグリフ(赤青画面)表示

Stereo Viewer pro システム要件

- OS : Microsoft® Windows® 7 以降
(64bitOSでは32bitモードにて動作します)
- CPU : Intel® Core i5 以上推奨
- メモリ : 4GB以上 (8GB以上を推奨)
- OpenGL/クアドバッファ対応グラフィックボード (NVIDIA Quadro シリーズ)
- 3DVision対応モニター (120Hz表示対応)

※ Windows10環境下において一部のQuadroグラフィックボードでは、3DVisionが動作しない場合があります。

▶ ハードウェア構成例

NVIDIA 3DVision (アクティブシャッター、フレームシーケンシャル方式) を使用した構成例

PC本体 : (グラフィックボードが取付可能なPC)

グラフィックボード : NVIDIA Quadro K420

3Dモニター : ASUS VG248QE-J

3Dメガネ : NVIDIA 3DVision(2) Wireless Kit

※ NVIDIA 3DVision の詳細については下記ホームページもご覧下さい。

<http://www.nvidia.co.jp/object/3d-vision-main-jp.html>



※ 写真のモニターはAcer GD245HQです。

※アナグリフ(赤青画面)で使用する場合は、グラフィックボード、3DVisionメガネ、3Dモニターは必要ありません。通常のモニターでご利用できます。

※ Stereo Viewer pro の外部標定要素について ※

「Stereo Viewer pro」を使用するには写真1枚ごとに撮影時におけるカメラの位置情報(外部標定要素)等を記録したPOFファイルが必要です。POFファイルにはカメラの焦点距離や写真の指標位置、外部標定要素等がテキスト形式にて記録されており、カメラのデータ及び外部標定要素をお持ちであれば、ご自身にてソフト付属のPOF作成ツールやテキストエディタ等を使い作成する事が可能です。外部標定要素については、最近の撮影ではGPS・IMUにより自動的に取得する事が可能ですが、過去の空中写真にて実体視・計測を行うには空中三角測量により外部標定要素を計算する必要があります。

外部標定要素をお持ちでない方、過去の空中写真にて実体視・計測を行いたい方へは、弊社にて外部標定要素の計算を行っておりますのでお気軽にご相談下さい(作業費が別途かかります)。

お問い合わせ: 株式会社 フォテック

〒007-0836 札幌市東区北36条東26丁目2-37 tel. 011-785-1060 fax. 011-351-5199
mail: photec@photec.co.jp http://www.photec.co.jp/